

校 報



はが

令和8年 2月26日

No.120

人も自然も温かい地域に支えられて

く令和7年度の学校評価をうけて

教頭 庄 健裕

雪が舞うような寒い日でも、運動場では元気に走り回る子どもたちの姿が見られます。本校の子どもたちは、人の温かさと豊かな自然に支えられながら、日々たくましく成長しています。

本校では、「波賀を愛し、自分を磨き、認め合い高め合う心豊かな児童の育成」を教育目標として、人権を大切にされた地域連携、保幼小連携、小中連携の取組を進めています。年間を通して、地域と関わる学習を継続的に進めてきました。

総合的な学習の時間では、地域でとれた米や地域で育てられた牛肉を使っておいごりを作り、児童が販売体験を行いました。「命や地域の恵みに感謝したい」「自分たちも地域の一員だと感じた」という声が聞かれました。

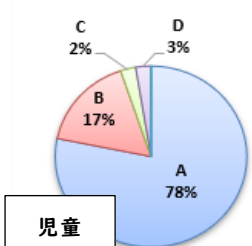
また、地域の自然や観光資源を生かし、市内でのスキー教室やフォレストステーション波賀での自然学校、遠足などを実施しました。活動後の振り返りでは、児童が「地域のよさに気づいた」「もっと地域が好きになった」と答えています。

町探検やゲストティーチャーとの学習では、地域で働く方々の工夫や思いを知り、「地域を支える人のすごさが分かった」と感動する姿が見られました。

日頃の学習活動では、グループ学習や話し合い活動を大切にし、互いの考えを認め合いながら学びを深めています。さらに、縦割り班活動などの異学年交流も盛んに行い、上級生が下級生を気づかう姿や、下級生が上級生にあげられる姿が見られます。こうした活動を通して、幅広い年齢層の中で相互に思いやる心が育っています。

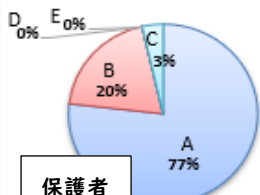
これらの成果は学校評価にも表れています。「楽しく学校生活が送れている」で、「そう思う・どちらかといえばそう思う」と肯定的に答えた児童は95%、「学校は、地域の人材や自然・産業を生かしたふるさと学習など、地域と連携した学習を工夫して取り組んでいる。」と肯定的に答えた保護者は97%でした。また、「思いやりに関する項目」では、児童・保護者ともに9割が肯定的で、高い結果となりました。

楽しく学校生活が送れている。



児童

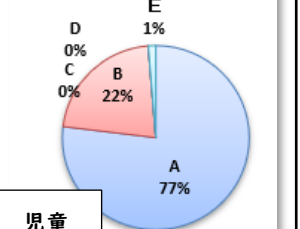
学校は、地域の人材や自然・産業を生かしたふるさと学習など、地域と連携した学習を工夫して取り組んでいる。



保護者

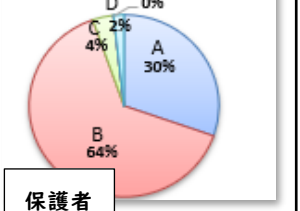
★評価の指標は、A(そう思う)・・・4点、B(どちらかといえばそう思う)・・・3点、C(どちらかといえばそう思わない)・・・2点、D(点)、E(分らない)・・・0点として項目ごとに平均点を計算しています。

困っている友達を見つけたとき、助けたり手伝ったりしている。



児童

家庭で、子どもたちが、思いやりのある言葉を使ったり、行動したりできるようにその大切さについて話したり行動で示したりしている。



保護者

一方で、家庭でのインターネットや動画視聴時間が長くなっていることが課題です。「家庭での生活リズムに不安がある」といった保護者の声は、小中学校両方で聞こえています。小中共通の課題として、情報機器との上手な付き合い方を考えていく必要があります。

今後は、これまでに以上に、

・保幼小中の交流の充実

・地域と関わる学習の推進

・家庭と連携したメディア利用の取組

などを進めていきます。

学校・家庭・地域が手を取り合い、人も自然も温かいこの地域で、子どもたちが「ここで育つてよかった」と思える学校づくりを、これからも進めていきます。

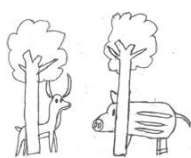
※紙面に掲載された以外のアンケート結果については、以下に記載のQRコード(学校ホームページ)からご覧いただけます。



いただいたご意見やアンケート結果を真摯に受け止め、本校の教育活動の充実に生かしてまいります。引き続き、より良い学校づくりに向け、ご理解とご協力をお願いいたします。

3月・4月の行事予定

3月4日(水) 6年生を送る会 あおぞら文庫
6日(金) PTA 本部役員会・理事会
9日(月) 委員会活動
10日(火) 波賀中学校卒業式
13日(金) 波賀中学校体験入学(6年生)
19日(木) 給食最終日 HJA 役員会
20日(金) 春分の日
23日(月) 短縮授業 下校11:30
24日(火) 波賀小学校卒業式 下校11:30
25日(水) 修了式 下校10:00
4月6日(月) 離任式 10:00下校
7日(火) 着任式、始業式、入学式
11:30 下校(～10日まで)
13日(月) 給食開始



保幼小交流会

6年生ありがとうプロジェクト
たてわり班 思い出遊び

スキー教室



波賀みそづくり

最近の波賀っ子の様子